

～ワクワク Wellness ～

目黒区目黒本町

1-10-17

03-3716-1704

佐藤 智江

心身魂のお掃除処

節分が過ぎ、立春。紅梅は既に散っているところが多いようで、寒い中にも確実に春は近づいていますね。そしてwellness学芸大学整体院でもHPを新しくいたしました。『学芸大学整体』で検索をかけていただくと、出てまいりますので、ぜひごらんください。今回新たに、心理カウンセリングのコースも織り込んだものとなっております。



先日お客さまとの会話で、人工知能 AI の話でもりあがりました。まだ20世紀のころは映画の世界でしたが、いよいよ現実味を帯びてきましたね。

すでに、イオンではレジに人を置かないセルフのレジを導入しています。先日体験してきました。碑文谷ではまだかな～

TVからの情報ですが、地方のホテルでロボットを導入。価格も控えめ、物珍しさも手伝って予約はかなり先までいっぱいだったか。自動車の自動制御システムや飛行機の自動運転はもはや当たり前の世界となりました。

お客さま情報によると、囲碁の世界で、過去の対局をインプットさせその中から一番良いとされるものを判断する。というのはもう過去の事で、今では、それをもとに対局を重ねるごとに、AI自身が思考して新しい一手を生み出すまでになっているとか。名だたる名人がすでにお手上げ状態。



以前、「人工知能やロボットに代替されなくなる職業」というのが話題になりました。その時私の記憶ではまだ30年ぐらいはあるかな～もうリタイヤしてるかな？とと思っていましたが、どうやらそのスピードはかなり速まっているようです

ですが、昨年からお伝えしている【氣】の世界は、その存在がだいぶ世間に認知されつつありますが、いまだ科学で証明できる段階にまでは至っておりません。ということは、AIに組み込む事が出来ない。という事でもあります。

なので、氣を扱う職業は生き残る！と思うのです。また、たとえすでにAIが参入している仕事でも、きちんと氣を向けて、その仕事をするならば、削られていく人員の中でも、最後まで選ばれる「この人でなければ」の存在になりますし、これからの仕事は、そういう見えない部分もちゃんと見えている。という仕事ぶりが、「この人はわかってるんだよ！」「この人だからなんだよね～」に繋がると思うのです。

【お知らせ】 *自転車の空気入れあります！ご入用の際にはお声がけくださいませ♪

*2月11日(土) はセミナー参加の為 19時からの営業とさせていただきます

*2月21日(火)はセミナースタッフの為 13時までの営業とさせていただきます

*2月26日(日)は出張護摩祈祷の為 臨時休業とさせていただきます

*2月28日(火) 20時から当院にてお護摩のご祈祷をいたします。ご家族、ご友人お誘いあわせの上ご参加ください(会員でない方もぜひ！但し神事の為、喪中の方は不可)

毎月28日に当院にてお護摩のご祈祷をいたします。護摩は、煩惱=心の迷いを焼き付くし、悪魔を退散させ、災厄を除き、心の平安と招福をもたらす修法です。神道で執行する護摩祈祷は、護摩壇の上に紙の切り下げ(梵天)を吊るして行います。大厄を消除し家内安全、商売 繁昌、健康長寿、世界平和など、私たちの諸願成就をお祈りするものです

【今月の付箋】 氣の「力」 著：藤平 信一 より

「自分はこんなにも相手のことを思っているのに、相手には全く伝わらない」

こんな経験をお持ちの方は、決して少なくないでしょう。とくに年頃のお子さんをお持ちの親御さんは思うところが多々あるのではないかと思います。

「思いが伝わらない」とは、すなわち「心の状態が伝わらない」ということです。これは氣が滞っているために、自分のなかだけで心の状態が完結してしまっていることから生じる現象です。氣が通っていないと、心の状態は相手に全く伝わりません。

心身統一合氣道の稽古では、自分を攻撃してくる相手に対して技をおこないます。

この時、相手の身体の動きにフォーカスしていると、反応が遅れてしまい、技は上手くできません。相手の身体が動く前に反応しなければいけないのです。そんなことが可能なのかと思われるかもしれませんが、身体が動く前には、必ず心が動いていますから、心の動きにフォーカスすればそれができます。心の動きは、氣の動きによって伝わります。身近な言葉でいえば「氣配」を感じるということになるでしょう。

これは「空気」と「音」の関係によく似ています。

音が伝わるのは、そこに空気があるからです。空気がなければ音は伝わりませんから、どんなに大声を出しても、耳をすましても意味はありません。同じように、心の状態を伝えるには、氣が通っている必要があるのです。

逆に、氣が滞っていれば、心の状態は伝わりません。心身統一合氣道の稽古でいえば、氣が通っている状態だからこそ、今から攻撃してくる人間の心の動きが伝わり、技が上手くできるのです。

ある経営者の方から、ご相談を受けたことがあります。

「自分はこれだけ社員のことを思っているのに、それが社員には伝わらない」

そうおっしゃっていました。この方は「強い思いを持ってさえすれば、必ず相手に伝わる」と信じて疑わないご様子でした。しかし、実際には、その前に「氣が通う」という土台が必要です。その土台がなければ一方的な思いで終わり、空回りとなります。氣が通うという土台のない強い思いは、いわば、空気のない宇宙空間で一生懸命大声で叫んでいるようなものなのです。

このご相談のケースでは「どうしたら思いが伝わるか」ではなく「どうしたら氣が通うか」を考えることが解決の第一歩となります。実際、この経営者の方は稽古で「氣が通う」ことを学ぶうちに、社員にもきちんと思いが伝わるようになりました。



寒行の為お休みを頂きご不便おかけいたしました

安産祈願、ご祈祷後の一枚



各種ご祈祷承りますm(_)_m